



# いっくしみ、大切に育てること

「育て」とは、「いっくしみ、大切に育てること」。  
 赤ちゃんが最初に学ぶことは、「口から食べ物を取り入れ、肌がふれあうことで人の温かさを、耳からは優しさを、目で自分の世界を取り入れていく」といわれています。

子どもはその成長に応じて、誰もが大切に育てられるべき存在ですが、昨今、虐待やいじめ、体罰など、子どもの幸せや健やかな成長を脅かすできごとが、次々と報道され、中には子育てに不安を抱く人もいるのではないのでしょうか。

とはいっても、大人に頼らなければ生きることができない子どもにとって、身近な大人はとても大きな存在です。

大人の何気ない言葉や振舞で、子どもの心は深く傷つくこともあります。悲しい思いをしたり、不安を感じたりしている子どもには、優しく見守り、そっと話を聞き、子どもの存在そのものを認めてくれる大人の存在が必要です。

これは、単に何でも子どもの考えをすべて認めるということではなく、人としての躰や成長に応じた適切な教育を受けて育つよう、手助けをすることも大切です。

宇陀市では、子どものさまざまな問題についての相談窓口を設置しています。その一部をご紹介します。

- ◆家庭児童相談室（育児相談・児童虐待相談ほか）…☎82-3250
- ◆子育て支援センター（子育てに関する悩みなど）…☎84-9925
- ◆教育総務課（いじめや不登校、発達相談ほか）…☎82-3973

日頃から家族で家事などの作業を一緒にしたり、お祭りなど地域の行事に積極的に参加したりすることで、子どもは、地域社会の一員として豊かに成長できます。また、近所の子どもに声かけをしたりして、あたたかく見守り、安心して過ごせるよう宇陀市のみんなで育てていくことが大切ではないのでしょうか。



うだしじんけんけいはつかつどうすいしんほんぶ  
**宇陀市人権啓発活動推進本部**